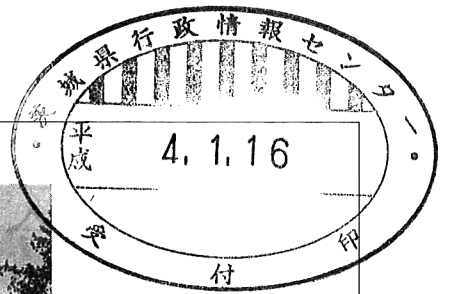


歳

時

記



師 走

日がどんどん短くなり、日ごとに寒さがつのって炬燵のぬくもりが恋しい季節です。カレンダーも最後の1枚となり、巷は、あわただしい中にも活気を帯び、日曜日ともなるとデパートなどは買物客で賑い、歳末の雰囲気街に漂います。

師走の由来は、普段はゆっくり落ち着いて歩いている僧(師)までもがあわただしく走り廻るからとも、1年の終わりの為巢つ月からともいいます。

22日は冬至。太陽が最も低い高度になり、1年中で昼間の時間が一番短い日にあたります。この日には、古来柚子湯に入り、南瓜を食べると長生きするといわれ、無病息災の言い伝えがあります。気ぜわしい年の瀬の一日、ゆっくりと柚子湯にひたり、南瓜を食べて長寿社会にあやかりたいものです。

12月のおもな行事

- 2～3日 社会生活基本調査事後報告会(新潟県)
- 3日 消費統計講習会(東京都)
- 4日 個人企業経済調査調査員研修会(水戸市)
- 4～5日 教育統計担当者協議会(東京都)
- 5日 貯蓄動向調査員説明会(古河市)
- 6日 社会人口統計体系に関する地方別講習会(神奈川県)
- 11～12日 統計事務改善研究会(十王町)
- 17日 物価調査員合同指導会(水戸市)
- 19～23日 統計グラフコンクール入選作品展示(水戸市)

茨城県
行政資料

わ

い

じ

き